



新人保育者研修会報告

第1部 「幼稚園の先生」になってI

◎幼稚園の先生の使命

☆講師 八幡 憲治 先生

幼稚園の先生の役割と使命とは？

- 幼稚園は学校です。 従って、幼稚園の先生は学校の先生なのです！
- 自ら選んだ園とのご縁を大切にしましょう！
- 新人でも「先生」と呼ばれます。先生としての自覚を持ちましょう！
- 子どもたちは、あなたの言動を「見ている！」「聴いている！」「話している！」
- 先生と呼んでいただけることへの感謝、そして喜働と我慢。『石の上にも三年！』
- 笑顔の挨拶、整理・整頓、清潔・清掃を常に心がけましょう！



◎『マナー』の意味と種類

☆講師 臼井 邦彰 先生

マナーとは？

- 挨拶は、自分から明るく、笑顔で！そして、続けてひとこと『褒めことば』
- 化粧はナチュラルメイクを心がけて清楚に。
- 身だしなみには清潔感や品位を持って。
- 言葉遣いに、その人の生活環境が見えてくる。
- 美しい身のこなし。美しいお辞儀。品位を演出。
- メラビアンの方則（見た目の印象が2~3年は残ってしまう）

◎品格ある言葉遣い

☆講師 原田 大栄 先生

尊敬語、謙譲語、丁寧語など、相手に対する自分の立場や状況に合わせて言葉は変化します。

みなさんは、ふだん、言葉遣いについて、どのような意識を持っていますか？

不用意なことばで相手を不快な気持ちにさせてはいませんか？

では、不快な気持ちにさせないよう、品格ある言葉遣いを習得するためには、どうしたらよいのでしょうか？

そのためには、語彙力を身につけていくことが大切です！

時間を見つけて、本や新聞を読むなど、多くの文章を読むようにしましょう！

そして、立派な教育者として、良識ある社会人として、美しい日本語、丁寧な言葉遣いを心がけ、魅力的な先生になりましょう！



◎安全・健康・時間の管理

☆講師 佐藤 彰芳 先生

○安全の管理…ハインリッヒの法則（何かが起こる前に、危険を察知し改善していく）
まずは、「園児の安全が第一」であることを理解しましょう！

常日頃、危険を早めにキャッチすることで回避できる事故は多々あります。

そのための判断ができる能力を育てていきましょう。

○時間の管理…自分が5分遅れたら、職員みんなの時間を奪ったことになる！

○健康管理…朝の視診、帰りの視診。園児の健康にいち早く気づいて！

○自己管理…一日が終わったら心と身体をリフレッシュ。明日への活力へ！

○情報管理…職場での情報を勝手に使用することは絶対にいけません！守秘義務。

(YouTube、インスタグラム、フェイスブック、ライン、ツイッターなど)

そして、心身ともに健康で安全な毎日を過ごすための知識や技能を身に付けましょう！



第2部 歌唱教室

☆講師 神谷 舞 先生

◎まずは、身体や顔の筋肉をほぐしましょう！



◎歌いながら歌唱指導のポイントを学びます！

藤澤ノリマサ作曲の『希望の歌～交響曲第九番～』
をもとに、実際に歌いながら歌唱指導のポイントを
学びます！

あなたが笑顔でいられるように～♪
みんなが笑顔でいられるように～♪



第3部 ダンス教室 ☆ 講師 岡田 勝彦 先生

◎美しい姿勢や基本のステップを学びます。

さあ、よく聞いて～☆

これが基本の姿勢です！



◎ワルツに合わせてペアになって踊ってみましょう！

はい、右～♪ 左～♪

軽やかに タ～～～ン！



きれいに回れるようになりました。

これが基本の歩き方です♪



はい♪やってみましょう！



みなさんも タ～～～ン♪



第4部 「幼稚園の先生」になってⅡ ☆ 司会進行 八幡 憲治 先生

◎「私はこんな先生を目指します！」あなたの「志」を聞かせて下さい。



『育ての心』 倉橋惣三

自ら育つものを育てせようとする心。それが育ての心である。
世の中にこんな楽しい心があろうか。それは明るい世界である。
温かい世界である。育つものと育てるものとが、互いの結びつき
に於て相楽んでいる心である。(中略)

それにしても、育ての心は相手を育てるばかりではない。それによ
って自分も育てられてゆくのである。我が子を育てて自ら育つ
親、子等の心を育てて自らの心も育つ教育者。育ての心は子
どものためばかりではない。親と教育者どを育てる心である。